

(様式2)

平成 30 年度

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1592300105		
法人名	株式会社ぶなの木		
事業所名	グループホームぶなの里		
所在地	新潟県魚沼市井口新田38-4		
自己評価作成日	平成30年10月 3日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/15/index.php?action_kouhyou_detail_2018_022_kani=true&JigyosyoCd=1592300105-00&PrefCd=15&VersionCd=022
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	公益社団法人新潟県介護福祉士会
所在地	新潟県新潟市中央区上所2-2-2
訪問調査日	平成30年11月27日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

ホームの周囲は、田園・宅地・コンビニなどがありますが、国道からは少し離れている為、静かで落ち着いた環境があります。
朝・夕には、登下校の子供達も見え、入居者さんの生きる張り合いや、励みになってます。広くテラスを取り、散歩以外にも、外出気分も感じていただけるようにしています。入居されている方が、いつも笑顔で一人一人が自分の出来る事をやれる環境作りに職員は力を入れ介護理念に心がけています。
医療面では、協力病院・歯科病院・訪問看護ステーションとの24時間連絡の取れる体制であり、急変時にも支援が得られます。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

<理念の共有と実践>

朝、登校の子供達にテラスから、元気な声で「おはよう」の挨拶から一日が始まり、個々の意向や思いに寄り添い、出来ることがやれる環境作り等、全職員で作り上げた介護理念「笑顔、満足、まごころ」の実践に努めている。また運営推進会議を活かした取り組みや、協力医療機関、行政との円滑な連携も図れており、住み慣れた地域で、見慣れた風景の中で、安心して穏やかな日々を送ることが出来る環境作りに努めている。

<利用者本位の支援>

現体制の中で、個々の方の希望に添うことが困難と思える時も、相談や検討をしながら本人の望むところの外出が出来ている。職員間の連携と見守り、利用者の希望、家族の思い等、想定されること全てを検討した中で実現出来ていることは、身体拘束廃止に繋がっている事業所の姿勢が感じられる。今後も安全面への配慮等、事故防止を図りながらの継続支援が期待される。

<重度化や終末期を支えていける体制づくり>

利用者の状態変化に応じた支援ができるよう、協力医療機関や訪問看護ステーションと連携を取り、24時間連絡体制を整備している。また、本人や家族の希望があった際は看取りにも対応しており、今年も4月に実績を残している。はじめは不安や戸惑いのあった職員も経験を積むことで理解を深め、やりがいや意欲に繋がっていることが窺える。住み慣れた普通の暮らしの中で最期を迎えるという選択肢があることは、地域包括ケアシステムの構築促進の大きな一つであり、本人・家族からの大きな安心を勝ち取っている。